



2023年3月10日

株式会社 マイスターエンジニアリング

株式会社設備保全総合研究所との資本業務提携に関するお知らせ

～マイスターエンジニアリンググループの“技能”とプラント事業特化の“デジタル”の
両輪を核とした「未踏のプラットフォーム構想」を実現～

株式会社マイスターエンジニアリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：平野大介）は、2023年2月28日付で、株式会社設備保全総合研究所（本社：東京都品川区、代表取締役：相原章吾、上野将平）の株式を40%取得し、資本業務提携を行いましたことをご知らせいたします。

当社は「日本の産業・社会インフラを支えるナンバーワン必須技能・技術者集団」として、社会のサステイナビリティに欠かせないクリティカルインフラに対するメンテナンスを行っております。少子高齢化による生産年齢人口が急速に減少していく中で、DX活用による現場業務の生産性向上、データ活用による予防保全は欠かせないものであると考え、株式会社設備保全総合研究所との資本業務提携に至りました。

1. 資本業務提携の背景・目的

株式会社設備保全総合研究所（以下 EML）は、現当社プラントカンパニー長の上野将平が、相原章吾氏とともに当社からスピノフする形で設立し代表取締役をつとめる、デジタルに特化したメンテナンス・テック・カンパニーです。


プラント保全専用のクラウド型 Web アプリケーション開発や、プラントユーザーの DX 支援（技術変革支援）による業務効率改善ソリューションを提供しております。また、メンテナンス産業の発展・効率化に寄与する新技術の開発及び現場実装を支援すべく、各種研究機関と連携しながら先端研究活動を行っております。

我が国製造業の約 15%（46 兆円）を占める化学産業を下支えする、プラント機械・設備のメンテナンスは、設備老朽化や技術者高齢化を背景とした転換期にあります。

当社グループでは 2021 年、同領域に東日本エンジニアリング株式会社（関連リリース参照）を迎えており、EML との協業では、“技能”と“デジタル”の両輪を核とした「未踏のプラットフォーム構想」を実現できると考えております。今後更なる DX 導入を通じた生産性の向上、保全ニーズ業務の拡大を予測し、EML への出資を決定いたしました。なお、上野は引き続き当社プラントカンパニー長としてプラント関連事業を牽引し、EML とマイスターエンジニアリング、ならびに当社グループ同領域事業を密接に連携させてまいります。

マイスターエンジニアリンググループは、今後もクリティカルインフラのメンテナンス領域において高い技術を持つ企業の技能・技術の承継と、新技術を用いた強化を行います。規模の経済・範囲の経済を具現化し、お客様より信頼を受け、末永くその期待に応えられるグループとなれるよう真摯に取り組んでまいります。

2. 株式会社設備保全総合研究所について

(1) 名称	株式会社設備保全総合研究所	 Equipment Maintenance Laboratory 株式会社設備保全総合研究所
--------	---------------	--

(2) 所在地	〒141-0032 東京都品川区大崎 3-5-2 エステージ大崎 6F(Open Office 内)
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役 CEO 相原 章吾 代表取締役 COO 上野 将平 (現マイスターエンジニアリング プラントカンパニー長)
(4) 事業内容	・プラント保全特化クラウド型 Web アプリケーション開発 ・プラントユーザーの DX 支援 (技術変革支援) による業務効率・改善ソリューション提供
(5) 資本金	3,750 万円
(6) 創立年月日	2022 年 9 月
(7) WEB サイト	https://em-labo.co.jp/

3. 株式会社マイスターエンジニアリングについて

当社は、「メンテナンス&エンジニアリング」を事業領域に設定し、ファシリティ関連事業、メカトロ関連事業、コンテンツサービス事業の主要 3 事業セグメントの業務を中心に、これまで培ったお客様との信頼関係を基盤に、お客様の多様な課題解決に対するソリューション力や技術力のより一層の強化を図っております。「日本の産業・社会インフラを支えるナンバーワン必須技能・技術者集団」として、社会のサステナビリティに欠かせないサービスの提供を通じて、これからの新しい時代に貢献してまいります。

残念ながら本邦においては、高齢化および生産年齢人口減少に伴い優れた技術を持つ会社が技術継承の危機に瀕しております。そうした状況で柔軟かつ継続的に新たな価値の創造と成長を続けていくためには、高い技術力を持つ技術者・技能者同士が営業、採用、人財育成、テクノロジー投資といった領域で協力をしながら、互いの強みを持つ本業の業務領域を更に磨いていくことが非常に有効だと考えます。規模は大きくなくとも高い専門性や品質で長年にわたりお客様の信頼を掴んでいる企業と、マイスターエンジニアリンググループが協働することにより、ぶどうの房のように分かれつつも支えあいながら成長していく技術集団となることを目指しております。

[関連リンク]

- [メンテナンス DX 推進に関する研究会設立のお知らせ - 当社グループ会社と横浜国立大学先端科学高等研究院による産学連携 -](#)
- [東日本エンジニアリング株式会社の株式の取得に関するお知らせ](#)

[本リリースに関するお問い合わせ]

株式会社マイスターエンジニアリング

プラントカンパニー長 上野 TEL : 03-6756-0311

広報担当 me-pr@mystar.co.jp

以上